

年 月 日

COOPトリプルカード みやぎスマイル基金 助成活動報告書

団体名	ハッピースマイル
団体所在地	〒981-0505 宮城県東松島市大塩字緑ヶ丘2丁目10-3 (団体電話) 090-2987-5348 (団体FAX) (団体e-mail) kirakira-star-31031031@docomo.ne.jp (団体ホームページ)
代表者名	及川 里美 (役職) 会長

1. 助成事業報告

事業名	地域福祉推進事業 『地域食堂 in 大塩』
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉の推進(お互いさまの地域づくり) ・「地域食堂」を通じて、地域に誰もが気軽に集える場の創出と、人と人がつながることで、安心して元気に暮らせる地域を、「そこに暮らすみんな」(地域住民)とつくっていく。
実施内容	<p>【月間スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1週目・・・役員会議(事業開催に向けての打ち合わせ) ・2週目・・・地域食堂開催に向けての買い物。必要物品の購入。 ・3週目・・・「地域食堂」開催。その後振り返りと次回の打ち合わせ。 ・4週目・・・チラシ作成。行政委員、民生委員児童委員の協力を得て地域の方々へ配布。声掛けの協力も頂く。 <p>・主催がハッピースマイルのため、主な企画・運営はハッピースマイルとするも、参加対象が子どもから高齢者(男女年齢問わず)のため10時からホールで行う内容(交流時間・余暇活動)や食事内容については、自治会、民生委員児童委員や子ども会、保育所と連携しながら内容を検討し、誰でも気軽に参加できる工夫を行っていく。</p>

- 【開催日時】 毎月いずれかの日曜日 10時半～14時(出入り自由)
- 【会場】 中区地区センター
- 【対象】 大塩地区における住民(男女年齢問わず誰でも参加可能)
- 【参加費】 大人一人300円(子ども・65歳以上は無料)
※参加費は今後の活動長期継続に向けてのため
大人の方のみ徴収させて頂く。
- 【主催】 ハッピースマイル

【当日のタイムスケジュール】

- ・ 9時半～・・・役員集合。会場準備。(冬場は9時集合。暖房入れ)
- ・ 10時～・・・『地域食堂開催』

(参加者) ホールでは健康体操や子どもの遊び場の提供。
参加者が自由に過ごし、交流ができる環境づくり。

(スタッフ) 食事の準備。参加者や子ども達も楽しみながら
お手伝い(役割を持てる)できる声掛けや雰囲気
づくりを行う。

・ 12時～・・・昼食。みなさんで「いただきます!!」
「いただきます」の号令は子ども達の元気な声に
お願いしようかな。

・ 13時～・・・片付け。参加者や子ども達も楽しみながら
お手伝い(役割を持てる)できる声掛けや雰囲気
づくりを行う。
「地域食堂」終了。参加者の皆様、本日はご参加
頂きありがとうございました。

・ 14時～・・・役員間で本日の振り返りと反省。
次回に向けての意見交換。

・ 14時半～・・・解散。今日は皆様お疲れ様でした。
また来月も宜しくお願いします!!

・ 当日作った料理は、民生委員児童委員の協力を得て、地域の
独居高齢世帯、または高齢世帯へ配食サービスを行う。
こども達とも一緒に届ける事が可能であれば実施。

開始から終了までの流れ

- 平成28年6月 ・世話人会発足。会の規約・役員構成・活動内容等について協議。
- 7月 ・会場の手配や、活動内容、周知等について、自治会長や民生委員児童委員と協議。

	<p>8月 ・活動周知について新聞社へチラシ配布の相談と依頼。</p> <p>9月 ・第1回目の事業「クリスマス交流会」に向けて具体的な内容等について打ち合わせ。</p> <p>11月 ・開催準備。口コミとチラシでの周知。物品購入。</p> <p>12月 ・事業開催。会場は大塩市民センターを使用。</p> <p>平成29年2月 ・「いきいきスポレク交流会」を開催。市民センターを会場に、子どもから高齢者まで、世代を超えて楽しめる体操やレクリエーションスポーツの実施。</p> <p>平成29年11月 ・市民センターは広さもあり、音響や暖房設備も整っていた為、活動の幅は広がったが、借用に費用がかかるという事もあり、今回から会場は地区のセンターに変更。(地域住民は借用無料)。「中区交流会」を開催し、地元の方がより身近に、気軽に参加できる交流の場を企画。</p> <p>12月 ・「クリスマス会」の開催。</p> <p>平成30年6月 ・2年間活動を行い、初めての事で大変な事も多々あった。しかし参加者の笑顔や楽しかったという声から、次年度はイベント的な単発事業ではなく、顔の見える関係づくりを目標に、「地域食堂」の開催に移行し、年間活動も増やしていく事とした。</p> <p>7月 ・第1回目の「地域食堂」開催。</p> <p>7月 ・民生委員児童委員と懇談会。地域で行われている活動や団体、こども事情や地元で活動している高齢者の活動等について情報共有。</p> <p>3月 ・今年度はその後、7月、10月、12月と4回の地域食堂を開催。</p> <p>令和元年度 ・みやぎスマイル基金様より助成決定の連絡を受け今年度は10回の地域食堂開催を決める。</p> <p>・7月は暑さの為に中止、1月は年明けの為に中止とし他は月1回で開催。2月と3月には社会福祉協議会の方が活動見学に来られる。当市でも子ども食堂や地域食堂を開催している地域がある事を知り、他でも楽しく頑張っている事に、当団体も刺激と励みになった。</p>
<p>活動の成果と教訓</p>	<p>【活動の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動を通じて、自治会長、民生委員児童委員、こども会とつながる事ができ、地域の実情の把握や住民の想いを地域食堂の中で反映できる事は反映する事ができた。 ・地域食堂の参加者側であった方が担い手側に入り、活動の協力者が増えた。 ・イベント的な単発事業ではなく、毎回同じようなスタイルで、定期的な

	<p>開催を行う事で、参加者も安心して過ごし、リピーターにつながった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の中で居場所ができ、世代を超えた交流の場になった。 ・地域食堂で出会った家族が、交流を深め、私的でも交流するまでになる等、交流の輪が広がった。 ・地域食堂を通じて、子ども達も役割を見つけ、大人から褒められる、認められる事で、自信と成長につながったように感じる。 ・高齢者から、「子ども達から元気をもらっている」と、子ども達の姿が、高齢者の笑顔につながった。 ・震災を機に、当地区に移住し、知人がいなく寂しい思いをしていたという方が、同世代の方と顔馴染みの関係を築く事ができた。 ・地域コミュニティへのきっかけづくりを行う事ができた。 ・長期的な継続に向けて、備品の購入もでき、今後の活動の幅が広がりました。 <p>【活動の教訓】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日が日曜日のため、当地区では習い事やスポ少などに行く子どもも多く、参加者は小さい子どもや高齢者が多くみられた。多くの参加者を募るには時には曜日や時間の変更も検討が必要である。 ・地域食堂開催にて、子供達が近所の畑をいたずらしたり、センター内の備品を壊してしまう等があったが、民生委員児童委員さんが、やんわりと自治会長さんに伝えてくれたり、自治会長さんも畑の持ち主に事情を話し、一緒に謝罪して下さった事があった。自治会長さんとも地域食堂を通じて、日頃の活動や相談を行う等、顔の見える関係ができていた事で、「次回から気を付けて」で済む事ができた。日頃の関係性ができていなければ、事はもっと大きくなっていたと思われる事から、「人と人の関係づくり」は改めて大切であり、その関係づくりの一環がこの地域食堂の場でも担う事が出来ればと思っています。
<p>今後の展望など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度は、活動が始まって5年目の為、団体として地域との繋がりを大切にし、自主運営を図る事が出来るように。また、事業内容としては、地域食堂を通じて、参加者のニーズや想いを形にできるように、地域課題に応じた新たな事業展開も検討していく。 ・市内で「こども食堂」「地域食堂」を行っている団体同士で交流や、情報交換を行う事で、今後の運営継続や団体としてのスキルアップも図っていききたい。

2. 助成金使途報告書

(1) 収入の部 (助成の対象となった事業の分のみ)

確保した資金内容	金額 (円)	備考
みやぎスマイル基金助成金	261,000	
前年度繰越金	382	
参加費	24,600	大人300円×82名
合計	285,982	

(2) 支出の部 (助成の対象となった事業の分のみ)

費目	内容	予算額	実支出額	助成金からの支出額	領収書 No.
謝金	講師代	50,000	50,000	50,000	
消耗品	紙皿・紙コップ・割り箸・袋・ゴミ袋・ラップ・布巾・雑巾・洗剤・ガムテープ	20,000	19,987	1,9987	
食材費	食材全般 (米・肉・野菜・調味料・飲み物)	150,000	12,5651	125,334	
印刷製本費	インク	30,000	29,807	29,807	
	用紙				

物品 購入費	CD ラジカセ	11,000	11,523	35,872	
	トースター				
	防災グッズ ・カードゲーム ・オプションカード		24,349		
	健康バレー バレーネット				
その他	次年度活動 準備金		24,665		
合計		261,000	285,982	261,000	

*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

3. 送付必要書類

- (1) みやぎスマイル基金 助成活動報告書
- (2) 領収書のコピー（助成金から支出した分のみ）番号を振ってください
- (3) 成果物（活動をまとめた冊子、パンフレットおよび写真など）



令和元年度(2019-4月~2020-3月)
ハッピースマイル 活動紹介



4月 少し肌寒い日でしたが、みんなが集まれば心はぽっかぽか。室内だって気分はお花見。満開の桜と共に記念撮影。今年度の地域食堂、いよいよ始まりました！！



5月 あったかうどんの予定が、暑さのため冷えうどんに。子ども達は服を脱ぎ、元気いっぱい！！





参加者同士顔馴染みの関係になり、交流の輪も広がってきました。子育てトークも。
「一人で悩まず皆で子育てしようよ！」



11月 焼きそば作りは子ども達もお手伝い。野菜いっぱい栄養満点だね！



12月 地域食堂クリスマス編。サンタさんの登場に、子ども達は大喜び。
大人にとって、子ども達の笑顔が何よりのプレゼントになりました。





2月 飾りのり巻き作り。出来上がりに笑顔がこぼれます。食べるのがもったいない。子ども達もおじいちゃん、おばあちゃん達のために一生懸命作りました。



3月 コロナ感染拡大予防にて中止を検討しましたが、「この場所」を楽しみにしてくれている人達のために、今月も開催しました。



令和元年度。地域の皆様、スタッフの皆様、参加者の皆様に支えられての地域食堂は10回開催。来年度はどんな出会い、どんな楽しい事があるかな。それはまた「この場所」で。